

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月8日

上場会社名 大井電気株式会社
 コード番号 6822 URL <http://www.ooi.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 齊藤 新一
 (氏名) 田中 繁寛

TEL 045-433-1361

上場取引所 大

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	15,391	△5.7	△336	—	△306	—	△372	—
23年3月期第3四半期	16,329	2.3	△218	—	△180	—	△84	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △397百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △110百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△25.36	—
23年3月期第3四半期	△5.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	16,686	8,712	44.5
23年3月期	20,197	9,113	38.7

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 7,420百万円 23年3月期 7,811百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 期末配当予想につきましては、現時点では未定であります。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	△6.6	150	△82.2	150	△82.9	150	△76.4	10.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	14,700,000 株	23年3月期	14,700,000 株
24年3月期3Q	22,768 株	23年3月期	22,219 株
24年3月期3Q	14,677,570 株	23年3月期3Q	14,677,781 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の日本経済は、上半期は3月に発生した東日本大震災の落込みから緩やかに持ち直しつつありましたが、タイの洪水被害の影響により、再度サプライチェーンの混乱が発生し、回復基調にあった自動車、家電、電子部品メーカーなどが生産調整を余儀なくされました。また、円高の長期化・進展や海外経済の減速により、輸出産業の業績下振れの懸念が高まっております。

このような事業環境下で当社グループは、東日本大震災の発生に伴う当初予定していた案件の計画変更や凍結等の影響により、売上規模の確保が難しい状況にありましたので、落込みを挽回すべく、震災の復旧・復興に向けた案件への早期取組みに注力してまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高につきましては、前年同期より5.7%減の153億91百万円となりました。

損益につきましては、営業損益は3億36百万円の損失（前年同期比1億18百万円の損失増）、経常損益は3億6百万円の損失（同1億25百万円の損失増）、四半期純損益は3億72百万円の損失（同2億87百万円の損失増）となりました。

以下、セグメントの概況をご報告いたします。

[情報通信機器製造販売]

監視機器、光伝送機器が減少したため、売上高は前年同期より7.3%減の56億69百万円となり、セグメント損益につきましては、2億64百万円の損失となりました。

[ネットワーク工事保守]

通信機器工事、通信線路工事並びに情報システム保守が減少したため、売上高は前年同期より4.8%減の97億21百万円となり、セグメント損益につきましては、80百万円の損失となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資 産)

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は、前連結会計年度末に比べ35億11百万円減少した166億86百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が24億89百万円、現金及び預金が8億25百万円減少したことによります。

(負 債)

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末に比べ31億10百万円減少し79億73百万円となりました。これは主に、退職給付信託10億円設定等に伴う、退職給付引当金13億77百万円の減少と、支払手形及び買掛金が10億71百万円、賞与引当金が4億97百万円減少したことによります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ4億円減少した87億12百万円となりました。これは主に、四半期純損失3億72百万円の計上によります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、前回発表（平成23年6月23日付発表）の業績予想から変更はありません。

なお、当社グループは、事業の関係から、情報通信機器、工事保守の完成引渡し第4四半期連結会計期間に集中しているため、第1四半期から第3四半期における各連結会計期間の売上高に比べ、第4四半期連結会計期間の売上高が著しく多くなるといった季節的変動があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,608,082	3,782,658
受取手形及び売掛金	5,822,034	3,332,576
商品及び製品	177,153	248,803
仕掛品	2,225,969	2,843,555
原材料及び貯蔵品	286,062	277,608
その他	1,241,252	697,854
貸倒引当金	△16,211	△13,041
流動資産合計	14,344,343	11,170,015
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,576,745	2,544,475
その他(純額)	1,403,429	1,317,733
有形固定資産合計	3,980,174	3,862,209
無形固定資産	422,005	363,894
投資その他の資産		
その他	1,456,636	1,292,691
貸倒引当金	△5,650	△2,563
投資その他の資産合計	1,450,986	1,290,127
固定資産合計	5,853,167	5,516,231
資産合計	20,197,510	16,686,247

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,628,169	1,556,306
短期借入金	250,000	150,000
1年内返済予定の長期借入金	49,800	66,400
未払法人税等	82,129	61,524
未払消費税等	53,273	79,742
賞与引当金	902,285	405,066
工事損失引当金	114,000	55,022
災害損失引当金	43,682	24,787
その他	2,252,747	1,996,674
流動負債合計	6,376,087	4,395,524
固定負債		
長期借入金	67,200	17,400
退職給付引当金	4,348,672	2,971,427
役員退職慰労引当金	107,603	121,719
資産除去債務	85,613	85,613
その他	98,933	381,958
固定負債合計	4,708,023	3,578,118
負債合計	11,084,110	7,973,642
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,708,389	2,708,389
資本剰余金	1,442,759	1,442,759
利益剰余金	3,623,584	3,251,397
自己株式	△4,110	△4,188
株主資本合計	7,770,623	7,398,358
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	40,729	22,610
その他の包括利益累計額合計	40,729	22,610
少数株主持分	1,302,046	1,291,634
純資産合計	9,113,400	8,712,604
負債純資産合計	20,197,510	16,686,247

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	16,329,085	15,391,281
売上原価	13,768,612	12,778,470
売上総利益	2,560,472	2,612,810
販売費及び一般管理費	2,778,923	2,949,739
営業損失(△)	△218,450	△336,928
営業外収益		
受取利息	3,622	1,640
受取配当金	7,450	4,647
受取賃貸料	42,389	36,339
その他	38,376	36,095
営業外収益合計	91,838	78,722
営業外費用		
支払利息	7,588	4,183
退職給付会計基準変更時差異の処理額	41,426	41,426
その他	5,102	2,635
営業外費用合計	54,118	48,246
経常損失(△)	△180,730	△306,452
特別利益		
固定資産売却益	—	72,380
投資有価証券売却益	153,680	—
退職給付制度終了益	—	2,825
特別利益合計	153,680	75,205
特別損失		
投資有価証券評価損	—	31,689
減損損失	—	6,296
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	85,613	—
特別損失合計	85,613	37,986
税金等調整前四半期純損失(△)	△112,664	△269,232
法人税等	△28,495	112,389
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△84,168	△381,621
少数株主利益又は少数株主損失(△)	257	△9,434
四半期純損失(△)	△84,425	△372,187

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△84,168	△381,621
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△26,372	△15,514
その他の包括利益合計	△26,372	△15,514
四半期包括利益	△110,540	△397,136
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△104,415	△390,306
少数株主に係る四半期包括利益	△6,124	△6,829

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	情報通信機器 製造販売	ネットワーク 工事保守	
売上高			
外部顧客への売上高	6,115,132	10,213,952	16,329,085
セグメント間の内部売上高又は振替高	352,390	234,750	587,141
計	6,467,523	10,448,703	16,916,226
セグメント利益又はセグメント損失（△）	49,464	△274,886	△225,422

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	△225,422
セグメント間取引消去	6,971
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△218,450

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	情報通信機器 製造販売	ネットワーク 工事保守	
売上高			
外部顧客への売上高	5,669,697	9,721,583	15,391,281
セグメント間の内部売上高又は振替高	254,659	190,439	445,098
計	5,924,356	9,912,023	15,836,380
セグメント損失（△）	△264,550	△80,623	△345,173

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	△345,173
セグメント間取引消去	8,244
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△336,928

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。